

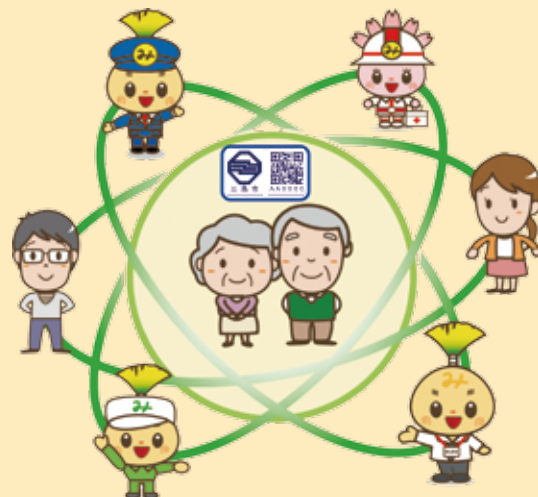
見守りシール あんしんプラス!

三島市認知症高齢者等
見守り登録事業



認知症等で行方がわからなくなるおそれがある人の情報を登録しておくことで、保護された時に速やかに身元確認ができます。

また、見守りシールがあることで、地域での見守り・声掛けがしやすい環境になることを目的としています。



対象者

三島市に住民登録があり、市内に居住し、認知症等により行方不明になるおそれがある人

事業の流れ

申請

情報の登録・共有
(三島市・三島警察署・担当地区地域包括支援センター)
見守りシール貼付
(どこシル伝言板(認知症高齢者保護情報共有サービス)に初期登録)

- 見守りシールのQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、
- ①登録されている方のニックネームや対応時の注意点が表示されます。
 - ②登録されているメールアドレスに発見通知が届き、伝言板を通じて発見者とやりとりができます。



見守りシール

耐洗ラベル30枚・蓄光シール9枚、キーホルダー1つ(蓄光シール1枚含む。)を無料配付

耐洗ラベル



耐洗ラベル アイロンで圧着します。洋服や持ち物に貼付



上腕部

胸ポケット

蓄光シール



読み取ると発見者の手順を確認できます。

蓄光シール 暗い夜道でも光ります。アイロン不可の持ち物等に貼付



ナイロン素材

蓄光キーホルダー

申請時に必要なもの

※申請書は三島市のホームページからダウンロードできます。

- 対象者の写真(顔と全身がわかるもの各1枚以上)
(顔写真は無帽、正面、写真サイズはL判(89mm×127mm))
- 申請者(ご家族又は本人)の身分証明ができるもの
(顔写真付きの身分証明書、ない場合は身分のわかるもの2点)
- 申請者の印鑑(スタンプ式不可)
- どこシル伝言板に登録するメールアドレス(10件まで)
- 緊急連絡先(3件まで)

登録者を対象に、認知症高齢者等個人賠償責任保険事業も実施しています。
(詳細はお問い合わせください)



どこシル伝言板

どこシル伝言板の流れ



洗濯に強い耐洗ラベル仕様

家庭用洗濯機で200回以上の
耐久性



24時間365日。常に連絡可能

発見者がQRコードを読み取ると保護者に直接連絡メール通知(情報仲介はなく個人情報が出ない伝言板サイトを利用)

複数の連絡先に一斉連絡

伝言板の送信先には10人のメールアドレスが登録可能。関係者で情報共有ができるので心強い

発見者の負担軽減

QRコードを読むだけで保護時の注意点を確認可能

個人情報は表示されません

氏名・住所・連絡先の記載は不要。個人情報が漏れることがないので安心

申請・問合せ先

長寿政策課



三島市 地域包括ケア推進課 地域包括支援係
三島市北田町4-47

電話 055-983-2689 FAX 055-975-3159

メールアドレス hokatsu@city.mishima.shizuoka.jp

chouju@city.mishima.shizuoka.jp

高齢者の総合相談は地域包括支援センターへ

地域包括支援センター	所在地・連絡先
地域包括支援センター三島	三島市北田町4-47(三島市役所 内) TEL:983-2689 FAX:975-3159
三島北地区地域包括支援センター	三島市芝本町12-6(Mishima Trust Building202号室) TEL:976-0234 FAX:976-0235
北上地区地域包括支援センター	三島市佐野1205-3(介護老人保護施設ラ・サンテふよう 内) TEL:989-6500 FAX:989-7005
錦田地区地域包括支援センター	三島市谷田字藤久保2276(三島総合病院附属介護老人保健施設 内) TEL:975-2424 FAX:975-2425
中郷地区地域包括支援センター	三島市梅名578(介護老人保健施設梅名の里 内) TEL:984-3777 FAX:984-3778